

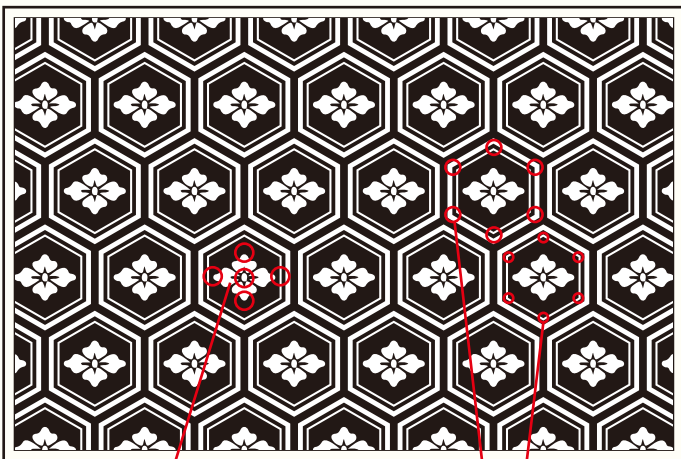
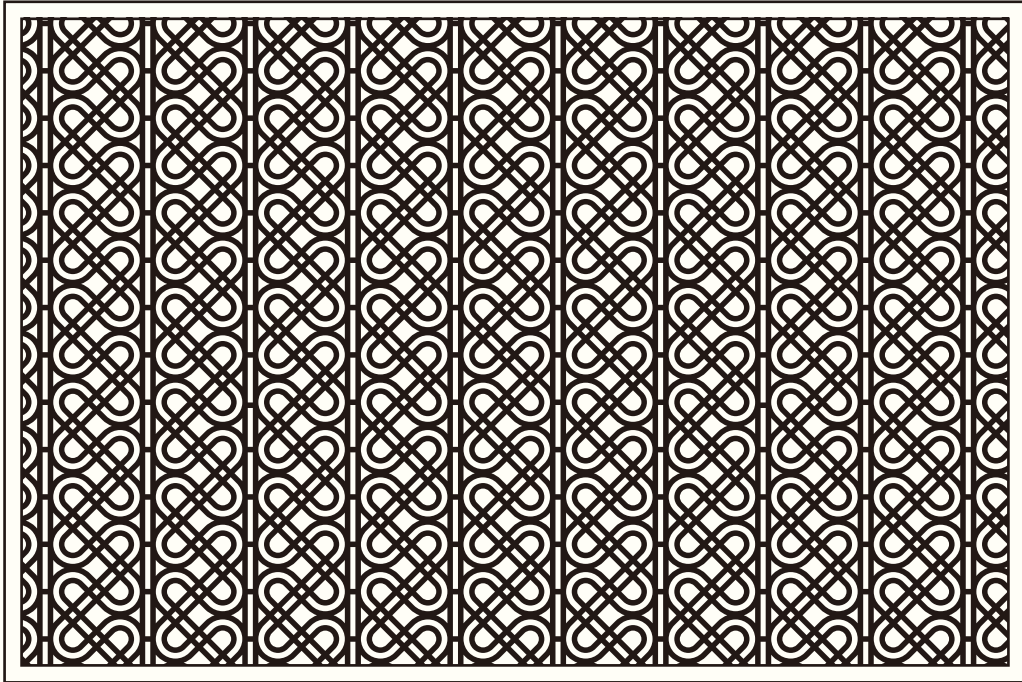
山次製紙所 / 浮き紙
デザイン制作指示書

■ 浮き紙の型について

浮き紙を作るためには、すべてのオブジェクト同士が繋がっている必要があります。

その際、できる限り太い線で繋いでいただきますようお願い致します。独立したオブジェクトや細すぎる罫線などが含まれている場合は、型の制作ができませんので、修正・調整を行っていただきます。

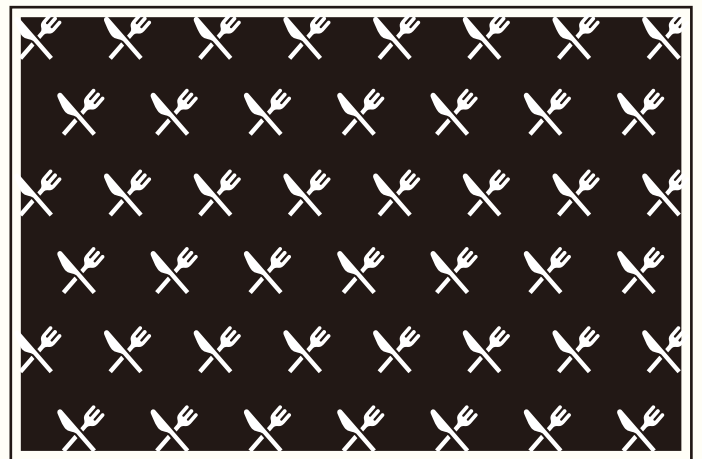
また、最低ロットは250~300枚、型の金額は、柄によって変動します。消耗品となりますので、使用していくうちに若干の歪みなどが出てしまう事があります。(柄が大幅に崩れることはあまりありませんが、柄の変形をなるべく避けたいということであれば、制作する型の数を増やす可能性もあります。)



花が独立している。
周りの六角形に
結合するなどの修正が必要。

六角形が独立している。

ご注意



出来るだけ、歪みの影響が少ない抽象的なモチーフでパターンを制作していただくことをおすすめしております。例えばこちらのデザインは、制作は可能ですが、歪みにより持ち手がつぶれる、刃の部分が伸びるなどした場合、「フォーク」「ナイフ」として認識し難くなる場合があります。

■ データ制作について

・ Adobe Illustrator で作成したパスデータ (ai 形式) をご用意下さい。

(Illustrator のバージョンは最新まで対応しておりますが、ご入稿時には必ず確認用 PDF もお送りください。)

Illustrator をご利用されていない場合は、弊社にてデザイン案の変換・作成も可能ですので一度ご相談ください。(有償)

・ デザインデータは、**原寸サイズ W910 mm × H580 mm**で制作を行い、**四方に 15 mm のふち取りを付けてください。**

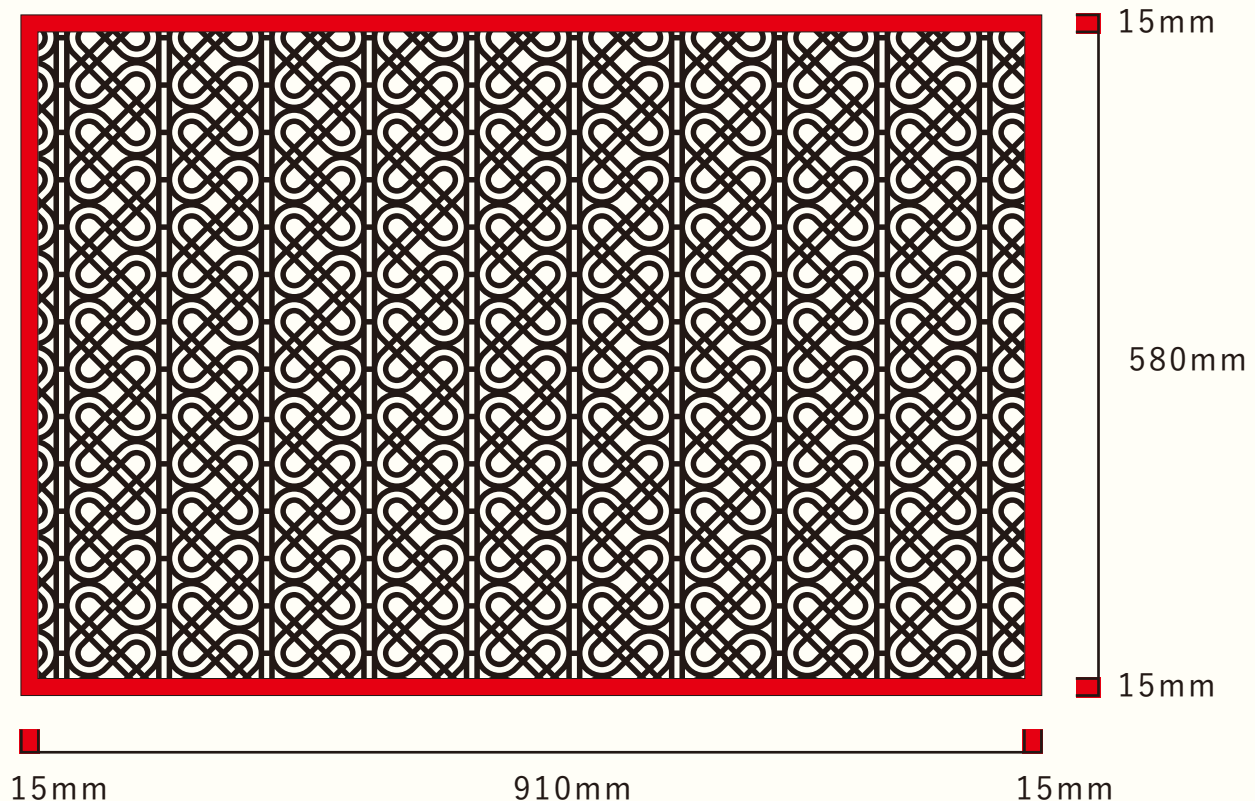
(柄部分のサイズ: W910 mm × H580 mm + 四方 15 mm のふち = W940 mm × H610 mm のデータをご提出ください)

・ **データ中のすべての線を 3 mm 以上に設定して制作してください。** それ以下の線が含まれている場合は、型がつかれない、デザインが表現できない場合がございますのでご注意ください。

(※ 3 mm 以上であっても、若干の線の歪みが出てしまう可能性がございます。あらかじめご了承ください。)

・ データは、**黒 100% で作成してください。** **浮き紙になった時に、黒の部分が凹み、白の部分が浮き上がります。**

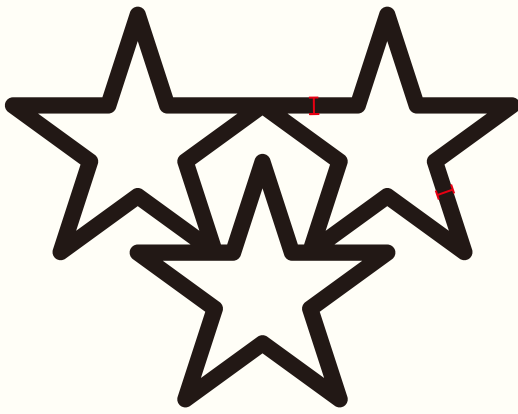
・ 浮き紙の着色に使用できる色は、1 色のみです。2 色以上の使用はできません。



データ上の黒で作成した部分が
凹んで仕上がります。



着色後のイメージ。基本的に凹んだ部分の色が濃くなりますが、
使用する色によっては濃淡の差が出ない場合もございます。

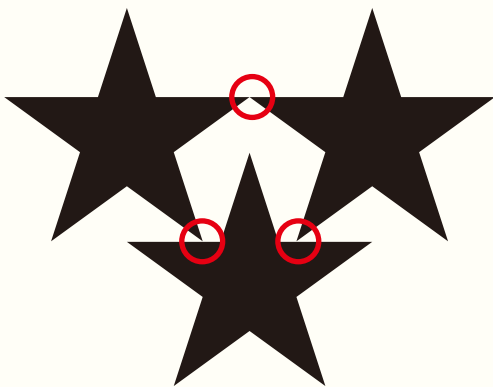


 3mm 実寸

3 mm 以上の線でデザインしてください。

(ポイントでは 8.6 pt 以上)

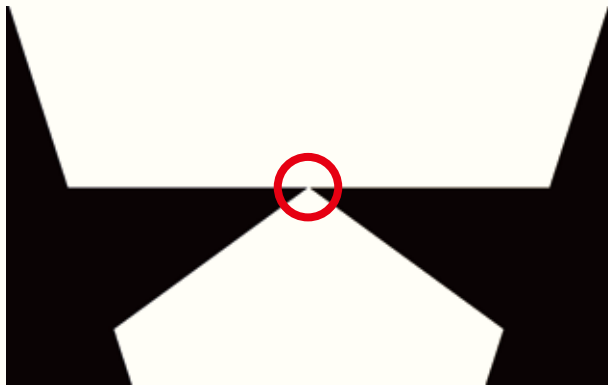
※Illustrator の環境設定等を使用して確認してください。



このような繋ぎ方は、結合部分が細く、

不安定なため、型が切れてしまうことが考えられます。

太い線でしっかりと結合してください。



一見繋がっているように見えても、拡大してみると

結合されていない部分が含まれていることがあります。

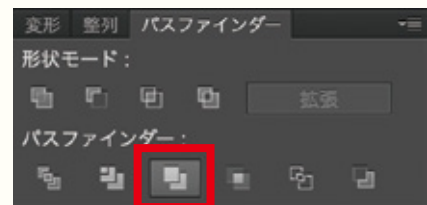
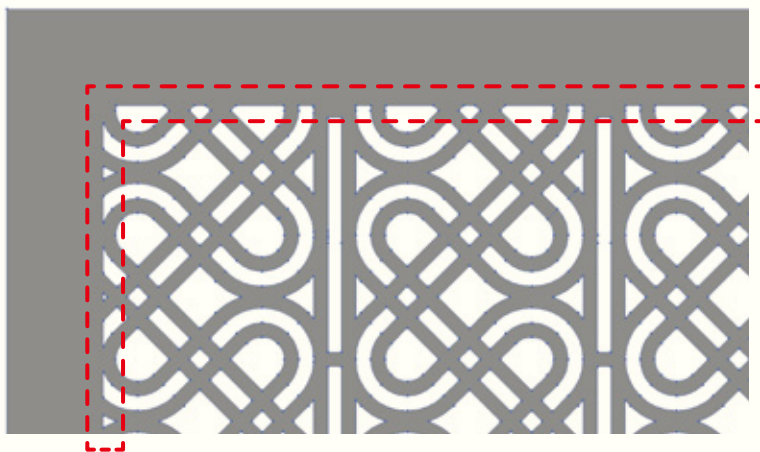
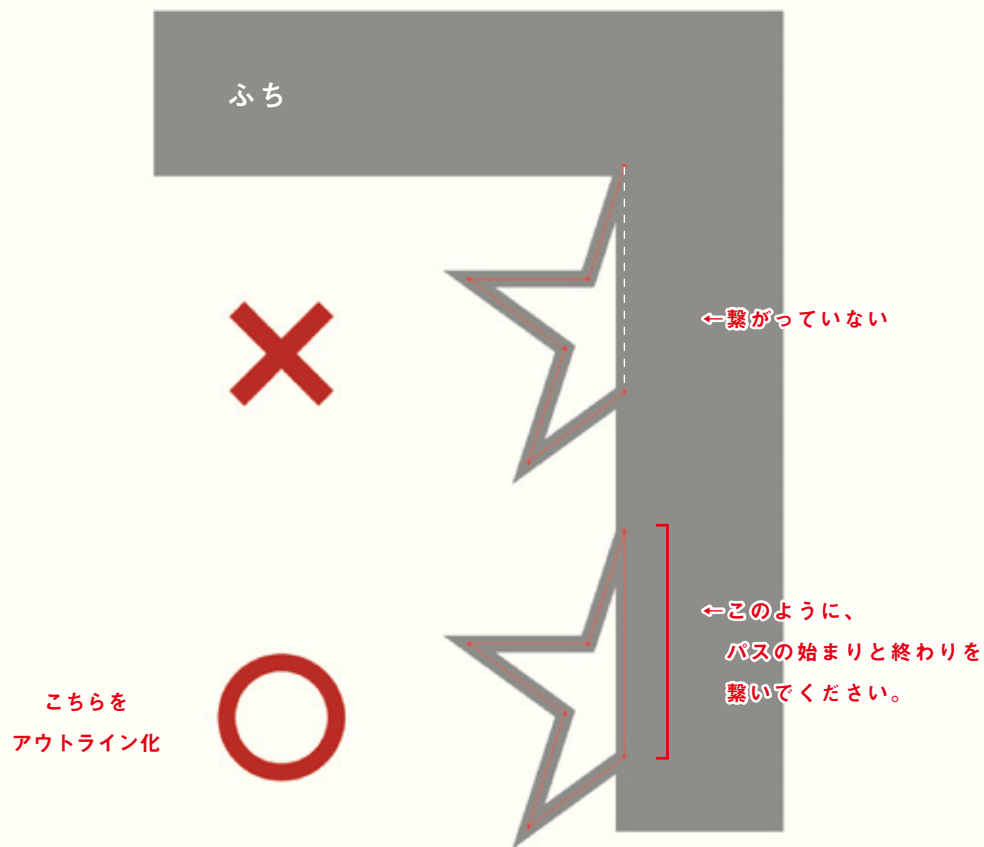
型の制作に影響が出てしまいますので、ご注意ください。



カラーは、黒 100%で作成してください。カラー、グラデーションなどは使用しないでください。

■データのご送付について

弊社のデータチェック OK 後、最終データをお送りいただく際は、全てのパスをアウトライン化してご送付ください。その際、四方のふちに面するデザインの終わり部分は、必ずパスを閉じてから、アウトライン化を行ってください。



※アウトライン後、Illustrator の「パスファインダー」の「合流」等の機能を使用して、ふちとデザインを結合してください。

① ai 形式最終データ ② JPEG/PDF 等の確認用データ を

右記のアドレスまでメールにてご送付ください。 info@yamatsugi-seishi.com

サイズが大きい場合、メールが届かなかったり、ファイルが開けなかつたりしますので、ファイル転送サービス等をご利用ください。(Firestorage / GigaFile 便)